2022年度　環境経営レポート

株式会社フチガミ

発行日：令和５年８月３１日

活動期間　令和４年５月～令和５年４月

～目次～

組織の概要	Ｐ．１～７
認証、登録の対象範囲	Ｐ．８
環境経営方針	Ｐ．９
環境経営目標	Ｐ．１０
環境活動計画	Ｐ．１１
環境経営目標の実績	Ｐ．１２
環境活動計画の取組結果とその評価	Ｐ．１３
その他のトピックス	Ｐ．１４～１６
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果　並びに違反、訴訟等の有無	Ｐ．１７
代表者による全体評価と見直しの結果	Ｐ．１７

1．組織の概要

商号	**株式会社フチガミ**
代表者	代表取締役　渕上　明彦
本社所在地	〒830-0047 福岡県久留米市津福本町2300番地10 TEL：0942-38-5283 FAX：0942-38-5281
熊本支店	〒861-8044 熊本県熊本市東区神園2丁目1番17号
工場所在地	福岡県久留米市津福本町2300番地10 福岡県久留米市梅満町1645番地7 福岡県久留米市梅満町1645番地8 福岡県久留米市梅満町1645番地10 福岡県久留米市梅満町1632番地1 福岡県久留米市津福本町2280番地1
創業	昭和50年5月1日
会社設立	昭和58年9月1日
資本金	2,000万円
適格請求者発行事業所登録番号	Ｔ6290001049523

従業員数：75名

環境保全関係の責任者および担当者連絡先

環境管理責任者　渕上　勇介
TEL 0942-38-5283　FAX 0942-38-5281
e-mail:yuusuke@fuchigami.co.jp

事業内容

●各種リサイクル業務
●産業廃棄物中間処理業
●焼却炉の解体及び洗浄
●鋼製地下ランクＦＲＰライニング加工
●地下タンク・移動貯蔵タンク気密漏洩検査
●上下水道・河川・側溝・水路・埋設管等のしゅんせつ清掃
●産業廃棄物収集・運搬業
●産業設備及び構内清掃
●油流出災害の処理・回収・清掃
●ピット及び各種タンク清掃
●一般廃棄物収集運搬業

産業廃棄物収集運搬及び処分許可一覧

許可区分	県・市町村名	業の区分	許可番号	優良認定	許可期間	
					許可日	有効年月日
収集運搬	福岡県	産業廃棄物	第04000004767号	○	平成28年08月31日	令和05年08月30日
		特別管理産業廃棄物	第04050004767号	○	令和04年10月15日	令和11年10月14日
	熊本県	産業廃棄物	第04305004767号	○	平成29年07月20日	令和06年07月19日
		特別管理産業廃棄物	第04355004767号	○	令和05年04月12日	令和12年03月24日
	佐賀県	産業廃棄物	第04103004767号	○	令和05年06月17日	令和12年06月16日
		特別管理産業廃棄物	第04153004767号	○	令和05年04月13日	令和12年04月12日
	長崎県	産業廃棄物	第04200004767号	○	令和04年09月18日	令和11年09月17日
		特別管理産業廃棄物	第04025004767号	○	平成29年09月08日	令和06年09月07日
	大分県	産業廃棄物	第04407004767号	○	令和04年12月23日	令和11年12月22日
		特別管理産業廃棄物	第04457004767号	○	令和04年08月19日	令和11年08月18日
	宮崎県	産業廃棄物	第04508004767号	○	令和04年10月19日	令和11年10月18日
		特別管理産業廃棄物	第04558004767号	○	令和05年06月01日	令和12年05月31日
	鹿児島県	産業廃棄物	第04606004767号	○	令和05年04月18日	令和12年04月18日
		特別管理産業廃棄物	第04658004767号	○	平成30年05月22日	令和07年05月21日
	山口県	産業廃棄物	第03500004767号	○	平成30年03月28日	令和07年03月27日
		特別管理産業廃棄物	第03550004767号	○	平成28年12月06日	令和05年12月05日
	広島県	産業廃棄物	第03400004767号	○	平成29年10月12日	令和06年10月11日
		特別管理産業廃棄物	第03450004767号	○	平成29年10月12日	令和06年10月11日
	岡山県	産業廃棄物	第03300004767号	○	平成29年12月03日	令和06年12月02日
		特別管理産業廃棄物	第03350004767号	○	平成30年11月01日	令和07年10月06日
	島根県	産業廃棄物	第3200004767号	○	平成29年11月20日	令和06年11月19日
		特別管理産業廃棄物	第3250004767号	○	平成29年11月20日	令和06年11月19日
	鳥取県	産業廃棄物	第03104004767号	○	令和04年04月20日	令和09年04年19日
		特別管理産業廃棄物	第03154004767号	○	令和04年04月20日	令和09年04月19日
処分	久留米市	産業廃棄物	第11220004767号	○	平成28年08月31日	令和05年08月30日
		特別管理産業廃棄物	第11270004767号	○	令和05年03月22日	令和12年03月21日

＜参考＞

許可区分	県・市町村名	業の区分	許可番号	許可期間	
				許可日	有効年月日
一般廃棄物	久留米市	一般廃棄物収集運搬許可 久留米市（田主丸を除く）区域	第1059号	令和04年04月01日	令和06年03月31日
その他	(財)全国危険物安全協会	地下タンク等定期点検事業者認定	(6) －40002	平成31年03月01日	令和06年02月29日
		移動貯蔵タンク定期点検事業者認定	(5) －40002	令和04年04月01日	令和09年03月31日
		鋼製地下ﾀﾝｸFRPﾗｲﾆﾝｸﾞ施工事業者認定	(2) － 4002	令和元年11月16日	令和06年11月15日
	福岡県	建設業許可証	般4－115214	令和04年06月03日	令和09年06月02日
		計量証明事業登録（本社）	165	昭和61年12月05日	
		計量証明事業登録（第一工場）	287	平成21年09月10日	
	九州運輸局	一般貨物自動車運送事業許可	九運貨物46	平成15年04月25日	
	久留米市保険所	毒物劇物一般販売業登録	第21毒1008号	令和04年04月1日	令和10年03月31日

【産業廃棄物収集運搬許可品目　県毎の一覧】

	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	山口県	広島県	岡山県	島根県	鳥取県
廃プラスチック類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
金属くず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
燃え殻	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
汚泥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
廃油	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
廃酸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
廃アルカリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
紙くず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
木くず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
繊維くず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
動植物性残さ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゴムくず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鉱さい	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○
がれき類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
動物のふん尿	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
ばいじん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
石綿含有産業廃棄物	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水銀使用製品産業廃棄物	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水銀含有ばいじん等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【特別管理産業廃棄物収集運搬許可品目及び含有物の一覧】

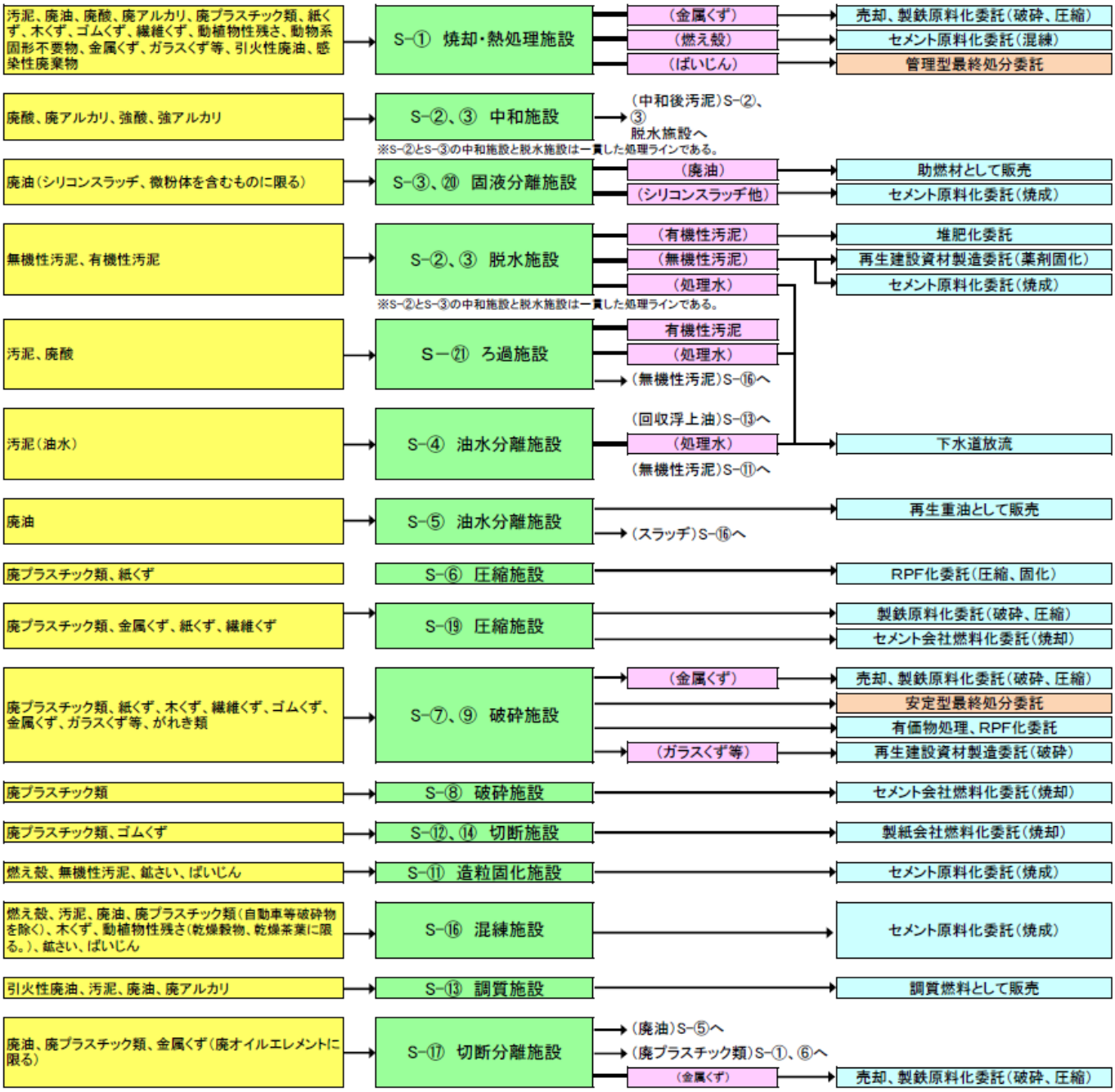
	廃油	廃酸	廃アルカリ	鉱さい	ばいじん	燃え殻	汚泥	13号 産業廃棄物
揮発油類、灯油類 及び軽油類	○	―	―	―	―	―	―	―
水素イオン濃度指数 2.0以下のもの	―	○	―	―	―	―	―	―
水素イオン濃度指数 12.5以上のもの	―	―	○	―	―	―	―	―
水銀もしくは その化合物	―	○	○	○	○	○	○	○※
カドミウムもしくは その化合物	―	○	○	○	○	○	○	○※
鉛もしくは その化合物	―	○	○	○	○	○	○	○※
有機燐化合物	―	○	○	○	○	○	○	○※
六価クロム化合物	―	○	○	○	○	○	○	○※
砒素もしくは その化合物	―	○	○	○	○	○	○	○※
シアン化合物	―	○	○	○	○	○	○	○※
トリクロロエチレン	○	○	○	○	○	○	○	○※
テトラクロロエチレン	○	○	○	○	○	○	○	○※
ジクロロメタン	○	○	○	○	○	○	○	○※
四塩化炭素	○	○	○	○	○	○	○	○※
1,2- ジクロロエタン	○	○	○	○	○	○	○	○※
1,1- ジクロロエチレン	○	○	○	○	○	○	○	○※
シス-1,2- ジクロロエチレン	○	○	○	○	○	○	○	○※
1,1,1- トリクロロエタン	○	○	○	○	○	○	○	○※
1,1,2- トリクロロエタン	○	○	○	○	○	○	○	○※
1,3- ジクロロプロペン	○	○	○	○	○	○	○	○※
チウラム	○	○	○	○	○	○	○	○※
シマジン	○	○	○	○	○	○	○	○※
チオベンカルブ	○	○	○	○	○	○	○	○※
ベンゼン	○	○	○	○	○	○	○	○※
セレンもしくは その化合物	○	○	○	○※	○	○※	○	○※
ダイオキシン類	○	○	○	○	○	○	○	○※

※感染性廃棄物及び廃石綿等については全ての県で許可を保有。
※岡山県は感染性廃棄物及び廃石綿等のみ許可を保有。
※セレンもしくはその化合物を含む鉱さいについては、佐賀県、島根県、鳥取県のみ許可を保有。
※セレンもしくはその化合物を含む燃え殻については、島根県、鳥取県のみ許可を保有。
※13号産業廃棄物については福岡県、熊本県、山口県のみ許可を保有。そのうち、熊本県においては水銀もしくはその化合物、カドミウムもしくはその化合物、鉛もしくはその化合物、有機燐化合物、六価クロム化合物、砒素もしくはその化合物、シアン化合物のみ許可を保有。

【産業廃棄物　中間処理施設の一覧】

施設名	設置場所	許可年月日 許可番号	処理能力
脱水施設	福岡県久留米市梅満町字篠町1632番1		8.6㎥／日(8時間)
	福岡県久留米市梅満町字高海1645番8		9.7㎥／日(8時間)
中和施設	福岡県久留米市梅満町字篠町1632番1		6.0㎥／日(8時間)
	福岡県久留米市梅満町字高海1645番8		45.7㎥／日(24時間)
油水分離施設	福岡県久留米市梅満町字高海1645番10	S61.10.15（届出） 第234号	72.0㎥／日(8時間)
	福岡県久留米市梅満町字篠町1632番1		9.6㎥／日(8時間)
圧縮施設	福岡県久留米市津福本町字重ノ江2280番1		廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類　3.6ｔ／日（8時間） 紙くず　4.4ｔ／日（8時間）
	福岡県久留米市梅満町字高海1645番8		廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類　3.0ｔ／日（8時間） 紙くず　1.8ｔ／日（8時間） 繊維くず　5.0ｔ／日（8時間） 金属くず　1.5ｔ／日（8時間）
破砕施設	福岡県久留米市津福本町字重ノ江2280番1		廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類　2.4ｔ／日（8時間）
	福岡県久留米市梅満町字高海1645番8		廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類　2.2ｔ／日（8時間） 紙くず　3.4ｔ／日（8時間） 木くず　2.8ｔ／日（8時間） 繊維くず　3.0ｔ／日（8時間） ゴムくず　2.8ｔ／日（8時間） 金属くず　1.5ｔ／日（8時間） ガラスくず等 3.0ｔ／日（8時間） がれき類　2.9ｔ／日（8時間）
	福岡県久留米市梅満町字高海1645番		ガラスくず等 1.8ｔ／日（8時間）
造粒固化施設	福岡県久留米市梅満町字高海1645番10		53.2㎥／日(8時間)
切断施設	福岡県久留米市津福本町字重ノ江2280番1		6.0t／日(8時間)
	福岡県久留米市津福本町字重ノ江2300番10		8.6t／日(8時間)
調質施設	福岡県久留米市梅満町字篠町1632番1		36.0t／日(9時間)
混練施設	福岡県久留米市梅満町字高海1645番8		150㎥／日(9時間)
切断分離施設	福岡県久留米市梅満町字高海1645番8		2.3t／日(8時間)
個液分離施設	福岡県久留米市梅満町字高海1645番8		7.2㎥／日(8時間)
	福岡県久留米市梅満町字高海1645番7		23.1㎥／日(24時間)
焼却・ 熱処理施設	福岡県久留米市梅満町字高海1645番10外1筆	H26.07.01 第112013号	6.3t／日(14時間)
ろ過施設	福岡県久留米市梅満町字高海1645番8		72.0t／日(24時間)

【産業廃棄物　中間処理施設の一覧】



【令和4年5月～令和5年4月間の処理量実績】

	産業廃棄物	特別管理 産業廃棄物
収集運搬量	39,142.29 t	1,900.50 t
処分量	19,696,65 t	395.06 t

【運搬施設及び作業車両の種類、数量、低公害車の導入状況】

運搬施設及び作業車両の種類、最大積載量　（保有台数計　59台）

タンク車：10台

清掃車（強力吸引作業車）：15台

脱着装置付コンテナ専用車：9台

ダンプ車：1台

キャブオーバ（平ボディ車）：9台

バン（ウイング車）：10台

塵芥車（パッカー車）：1台

冷凍冷蔵車：1台

高圧洗浄車：3台

低公害車の導入状況

低排出ガス基準	台数	割合
平成17年基準適合／PM10%低減重量車☆	2 台	3.4 %
平成17年基準適合／Nox・PM10%低減重量車★	3 台	5.1 %
平成17年規制適合車	5 台	8.5 %
平成17年基準適合／排出ガス75%低減車☆☆☆☆	1 台	1.7 %
平成21年規制適合車（PHP車を除く）	3 台	5.1 %
平成21年基準適合／排出ガス10%低減車☆	8 台	13.6 %
平成22年規制適合車	1 台	1.7 %
平成22年規制適合／排出ガス10%低減車☆	1 台	1.7 %
平成28年規制適合車	14 台	23.7 %
平成30年規制適合車	1 台	1.7 %

低燃費基準	台数	割合
平成27年度燃費基準達成車	15 台	25.4 %
平成27年度燃費基準5%向上達成車	7 台	11.9 %
平成27年度燃費基準10%向上達成車	2 台	3.4 %
平成27年度燃費基準15%向上達成車	1 台	1.7 %

２．認証、登録の対象範囲

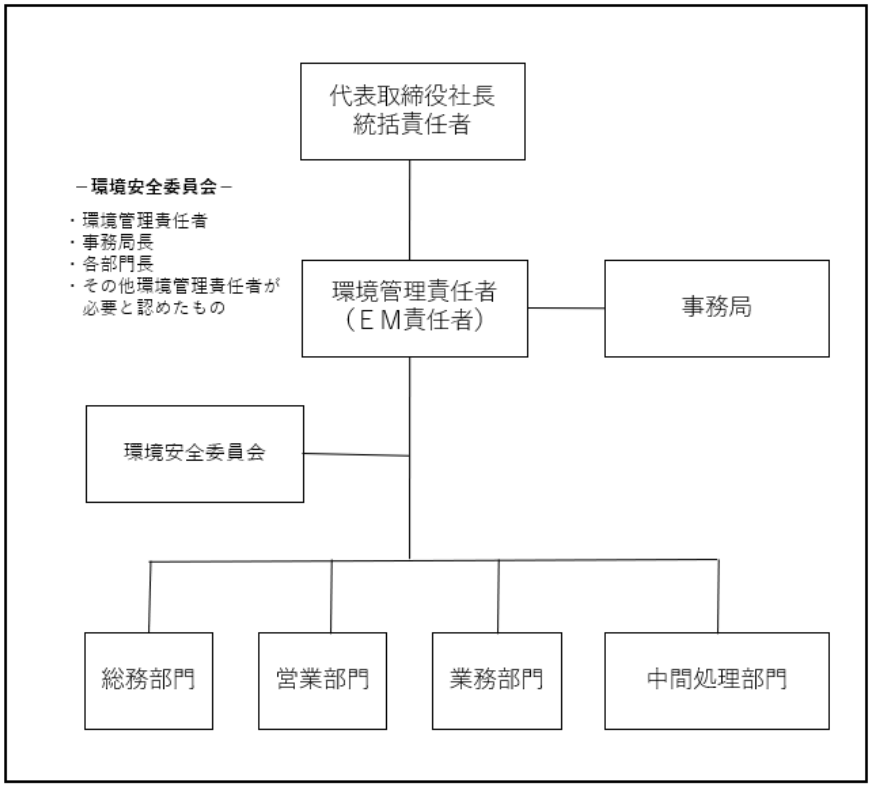
（1）　対象事業所

本　　社：福岡県久留米市津福本町２３００－１０
本社工場：福岡県久留米市津福本町２３００－１０
第１工場：福岡県久留米市梅満町１６４５－８
第２工場：福岡県久留米市梅満町１６３２－１
第３工場：福岡県久留米市津福本町２２８０－１
熊本支店：熊本県熊本市東区神園２丁目１－１７号

（２）　業務内容（活動、製品及びサービス）

①産業廃棄物収集運搬
②特別管理産業廃棄物収集運搬
③産業廃棄物中間処理
④特別管理産業廃棄物中間処理
⑤再資源化事業
⑥一般廃棄物収集運搬
⑦上下水道の浚渫・清掃
⑧ピット・各種タンクの清掃・漏洩検査
⑨油流出災害の処理・回収・清掃

（３）　実施体制（図）



３．環境経営方針

＜基本理念＞

株式会社フチガミは、産業廃棄物の収集運搬と中間処理を一貫して行い、また各工場の産業設備やタンク等の清掃管理及び危険物貯蔵施設の各種点検等を行うことにより、地域の環境保全に総合的に取り組んでいます。

当社は、今日までに培った環境管理技術をもとに、あらゆる可能性を信じてリサイクルを推進して資源循環型社会を実現したいと考え、『経済社会と地球規模の環境保全の両立』をテーマに、以下の方針に基づき全従業員が一丸となって環境管理活動に取り組みます。

＜方針＞

１．当社の活動、製品、サービスが関わる環境側面を常に認識し、汚染の予防及び　　環境保護に努め、顧客及び地域住民に安心してもらえる企業を目指します。

２．環境経営方針により環境経営目標を定めて環境保全活動を推進します。これらは定期的に見直し、従業員に環境意識向上のための啓発活動を行うことで、環境経営システムの継続的改善に努めます。

３．当社に関わる環境関連法規、条例、規制等を順守します。

４．以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。

① 受託した産業廃棄物の処理における環境負荷の低減
② 電力、燃料消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
③ デジタコを活用したエコドライブの推進
④ 水使用量の削減
⑤ 化学物質の適正管理
⑥ 地域及び社会への貢献

５．環境活動レポートを作成し、環境活動の取り組み状況を公表します。

２０２１年７月１日　制定
株式会社フチガミ

代表取締役　渕上　明彦

４．環境経営目標

※上段：目標値　　下段：実績値

環境経営目標	部門	単位	2020年度（基準年）	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
①.受諾した産業廃棄物の処理における環境負荷の低減	中間処理	－	計画を実行					
②.電力、燃料使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	全社	kg-CO2	1,539,151	1,523,759 1,567,483	1,508,369 1,524,503	1,492,976 -	1,477,585 -	1,462,193 -
（1）-1 ガソリン使用量の削減	総務、営業、業務	ℓ	22,470	22,245 20,579	22,021 19,106	21,796 -	21,571 -	21,347 -
（1）-2 軽油使用量の削減	業務	ℓ	419,039	414,849 433,581	410,658 428,633	406,468 -	402,277 -	398,087 -
（2）　電力使用量の削減	全社	kWh	731,438	724,124 768,521	716,809 736,912	709,495 -	702,180 -	694,866 -
③.デジタコを活用したエコドライブの推進	業務	回	10,525	10,420 10,839	10,315 14,815	10,209 -	10,104 -	9,999 -
④.水使用量の削減	全社	㎥	21,887	21,668 21,019	21,449 20,133	21,230 -	21,012 -	20,793 -
⑤.化学物質の適正管理	中間処理	－	計画を実行					
⑥.地域貢献活動の推進	全社	回	12	13 15	14 15	15	16	17

※購入する電力の二酸化炭素排出係数は、九州電力の２０１８年度調整後排出係数
０．３４７ｋｇ/ｋｗｈ

５．環境経営計画

環境経営目標zz	環境経営計画	担当者
受諾した産業廃棄物の処理における環境負荷の低減	①．騒音の低減	井上
	②．臭気の低減	井上
	③．新たなリサイクルの検討	井上
電力、燃料使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	（１）ガソリン、軽油使用量の削減	北島、彌吉
	①．アイドリングストップの推進	北島、彌吉
	②．急発進、急加減速の禁止	北島、彌吉
	③．タイヤの適正空気圧の維持	北島、彌吉
	④．エンジンオイルの適正交換	北島、彌吉
	⑤．無駄な冷暖z房のＯＦＦ	北島、彌吉
	（２）電気使用量の削減	田中
	①．エアコン消費電力の削減	田中
	②．クールビズ、ウォームビズの推進	田中
	③．エアコンフィルターの定期清掃	田中
	④．ＰＣ等の退勤時の電源ＯＦＦ	田中
	⑤．昼休み時間の消灯	田中
	⑥．ＬＥＤ照明の導入	田中
デジタコを使用したエコドライブの推進	①．日々の運転記録チェック	彌吉
	②．ドラレコ映像を用いた危険予測教育	彌吉
	③．急発進、急加減速の回数が多いドライバーへの指導	彌吉
水使用量の削減	①．節水シールの貼り付け	田中、井上
	②．洗車や車両への給水時の垂れ流しの禁止	彌吉
	③．中間処理施設の適正な水使用の維持管理	井上
科学物質の適正管理	①．在庫管理や安全データシートによる適正管理	井上
地域貢献活動の推進	①．地域の清掃活動への参加	田中
	②．フードバンク活動の支援	田中

６．環境経営目標の実績

環境経営目標	部門	単位	年間目標値	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌1月	翌2月	翌3月	翌4月	年度計	評価
電力、燃料使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	全社	kg-CO2	1,508,368	108,221	124,194	129,772	126,420	135,128	142,482	117,429	136,429	117,488	120,599	138,049	128,291	**1,524,503**	×
ガソリン使用量	総務 営業 業務	ℓ	22,021	1,527	1,970	1,705	1,483	1,698	1,442	1,640	1,719	1,229	1,172	1,818	1,704	**19,106**	○
軽油使用量	業務	ℓ	410,658	29,483	35,083	36,631	35,868	39,079	41,124	33,067	37,014	31,207	34,052	39,060	36,965	**428,633**	×
電力使用量	全社	kWh	716,809	60,935	61,036	65,775	66,295	62,162	55,589	45,749	73,853	65,089	62,581	62,696	55,152	**736,912**	×
デジタコを活用したエコドライブの推進（急発進・急加減速の削減）	業務	回	10,315	966	1,207	904	943	1,115	1,351	1,261	1,535	1,332	1,294	1,477	1,430	**14,815**	×
水使用量の削減	全社	㎥	21,449	1,284	1,537	1,851	1,804	1,622	1,548	1,120	1,939	1,513	1,661	2,102	2,152	**20,133**	○
地域貢献活動の推進	全社	回	14	1	1	1	2	1	2	1	2	1	1	1	1	**15**	○

※購入する電力の二酸化炭素排出係数は、九州電力の２０１８年度調整後排出係数
０．３４７ｋｇ/ｋｗｈ

７．環境計画の取組結果とその評価

①．受諾した産業廃棄物の処理における環境負荷の低減のための取り組み

→ 騒音、臭気ともに環境関連法規や協定の基準の範囲内に収まり、近隣からの苦情などもありません。
新たなリサイクルについては情報収集を続けて検討しているが、導入に至りませんでした。

②．電力、燃料使用に伴う二酸化炭素排出量の削減

→ 環境経営目標の基準年である2021年度に比べて事業の好調（売上比16%増）もあり、電力、燃料使用に伴う二酸化炭素排出量目標値の達成はできておりませんが、低燃費車両やハイブリッド車の導入、高効率設備の導入などの取組により、燃料使用量、電力使用量共に前年度比で削減を達成しております。

③．デジタコを利用したエコドライブの推進

→ デジタコ導入台数を増やした（37台→43台）ことで、急発進急加減速の検知が増える結果となりました。前期から活動項目や目標値の再検討を行っており、来期からは年間で行うエコドライブ教育の回数など分母の変動の無い項目を設定して活動を行います。

④．水使用量の削減

→ 定期的な節水の呼びかけにより節水意識が高まっており、目標値を達成することができました。

⑤．化学物質の適正管理

→ 管理表による適正管理を今後も続けます。

⑥．地域貢献活動の推進

→ 久留米市とブリヂストンが主催のスポＧＯＭＩ大会inくるめが定期的に開催され、毎回参加するようになったため、地域貢献活動への参加回数が増えました。
久留米市子ども食堂等への支援も毎年行っています。

８．その他のトピックス

①．久留米市　子ども食堂事業への応援支援

コロナ禍での感染防止対策や食料品の値上げなど、厳しい中でも頑張っておられる市内の子ども食堂を後押しするために、久留米市への寄付を行いました。
久留米市長より感謝のお言葉と感謝状をいただきました。

②．地域との繋がり　清掃イベントへの参加

久留米クリーンパートナー活動による会社敷地周辺の清掃をはじめ、筑後川河川美化「ノーポイ」活動や花火大会後の清掃、スポGOMI大会inくるめなど、地域の清掃イベントに積極的に参加し、久留米をもっとキレイな町にするべく活動してします。

③．社会貢献活動　森とアースへのECOプロジェクト

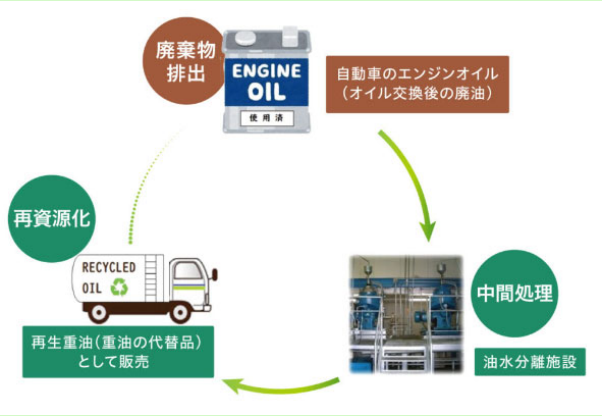
全国オイルリサイクル協同組合の展開する、「森とアースへのECOプロジェクト」にプロジェクト推進チームとし参加し、日本の森づくりと脱炭素社会の構築に貢献するべく、全国の自治体と連携して植林等の森林保全活動に取り組んでおります。2022年度は全国で計56haの植林が行われ、当社の事業活動によるCO2排出に対し、50t-CO2のオフセットとして認定されました。

④．再資源化事業の推進

再生重油の製造を始めとした、様々な廃棄物の再資源化事業に取り組んでいます。

【再資源化事業の一例】

- 再生重油の製造→販売
- エマルジョン燃料の製造→販売
- 廃食油の飼料、工業製品、補助燃料での有効活用
- 酸化鉄汚泥の再資源化（脱硫剤原料として）
- 高カロリーの汚泥及び汚水の新しい再資源化の取り組みなど



⑤．処理設備の高効率化による節電と太陽光発電

焼却施設のコンプレッサーを更新し、高効率型の機器を導入しました。
旧機種と比べ、およそ46,500kWh/年の節電（CO2換算で約17t/年）を見込んでいます。
また、処理施設の屋根に太陽光パネルを設置し、太陽光発電を行っています。
今後の活動として、パネルの増設や、発電した電力をより有効的に活用する仕組みを検討中です。

⑥．事業継続力強化計画の認定

主に水災や感染症の発生を想定し、人命の安全確保をはじめとした緊急時体制の構築や、設備の浸水対策、資金の調達手段の確保等、事業の継続を目標とした計画を策定し、中小企業庁「事業継続力強化計画」の認定制度による認定を受けました。

９．環境関連法規等の遵守状況及び評価の結果
並びに違反・訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規

・廃棄物処理法　　・ＰＲＴＲ法
・大気汚染防止法　・労働安全衛生法
・下水道法　　・フロン排出抑制法
・騒音規制法
・振動規制法
・消防法
・建設リサイクル法　など

当社の事業活動、製品及びサービスに適用される環境関連法規等の遵守状況を２０２３年５月８日に確認した結果、違反は０件でした。

また関係機関や利害関係者からの指摘、訴訟等も０件でした。

１０．代表者による全体評価と見直しの結果

今回のエコアクション２１の運用期間（２０２２年４月～２０２３年３月）の活動を終えて、１年間の総評としては、目標値に対して改善が見られた項目もありますが、業績に伴い使用量が増加したことが原因での未達成項目もあり、効果的な環境改善をどのように推進するかを検討していく必要性を感じました。

昨年同様、様々な取り組みにより全従業員の環境意識は更に高まっています。環境経営目標を掲げて従業員全員が目標の達成を目指して取り組んでいくことには大きな効果があるものと考えており、今後は数値・目標のグラフ化やＣＯ$_2$総排出量などを掲示して従業員全員参加で活動を行っていることが伝わるよう、内部とのコミュニケーションを強化して環境経営活動を継続します。

また、環境経営レポートも刷新されたことを機に、今後は取引先や見学者などへの情報ツールとして積極的に活用していきます。